

報告 2

第 1 回 南区人生会議の日報

令和3年12月21日（火）

南区 福祉課

医療・介護に関する啓発を目的に下記のイベントを開催しました！

第1回 南区 人生会議の日 ～あなたの想いをつなげるために～ ～はじめの一步～

開催日時：令和3年11月28日（日）13時～15時

場所：天明ホール

主催：みなまる会議

（南区地域包括ケアシステム実務者会議メンバー）

参加者：171名



講演① 「人生会議」

これからのあなたの人生、「最期はどこで、誰と、どのように」
迎えたいですか？ にしくまもと病院 名誉院長 林茂医師



「先生の体験を踏まえながらのお話で分かりやすかった」、「先生が自分の話を詳しくされ、感動した」などのお声を数多くいただきました。

寸劇「家族会議～はじめの一步～」

令和ばってん劇団（みなまる会議有志一同）



メンバーの気合が入った演技に会場からは、
笑いが出ました。
「寸劇がとても分かりやすかった」との声多数！



講演②「在宅療養ってどんな医療？」

ひまわり在宅クリニック 院長 後藤慶次医師



「往診に来てくれるかかりつけ医が良いと感じた」、「在宅医療について詳しく分かった」、「在宅医療の最後の方では涙が出た」とのお声をいただき、参加者それぞれが在宅医療について考える機会となったようです。

「さあ書いてみよう メッセージノート」

南区福祉課 高齢福祉班 福山 由起
(応援) にしくまもと病院 林 茂医師



いまを生きる。あなたへ
人生の最終段階に受けてみたい医療とは

メッセージノート
～あなたの想いに寄り添うために～



お名前

「人生の最終段階の医療」とは、突然の事故や回復の見込みがある脳卒中や心筋梗塞等ではなく、病状や衰弱が進み治療回復の見込みがなく、やがて死を迎える状態になった時の医療を想定します。

熊本市

参加者のみなさんに、実際にメッセージノートを記載していただきました。

今後も区民の方へ、「人生会議」や
「在宅医療」について知っていただく
取り組みを行います。



サプライズで
くまモン
登場！



みなまる会議のみなさんです♪